

## II DMV運行事例の概要

### 1. 富士市におけるデモ走行

#### (1) 背景と目的

- ・ 都市のスプロール化による自動車依存型の交通社会の進行
- ・ 新幹線駅（新富士駅）と在来線駅（富士駅）が未接続

DMV の導入

- ・ 中心市街地連携強化 → 中心部での路線バスサービス等の充実
- ・ 今ある公共交通のレベルアップ → 路線バスと鉄道のシームレス化による利便性の向上
- ・ 広域的なネットワークの形成 → 新富士駅と富士駅の接続



(資料：富士市)



## (2) デモ走行概要

### ① 実施日時

試運転：平成 18 年 11 月 24～26 日

本走行：平成 19 年 1 月 14 日、21 日

### ② 使用車両

JR 北海道 試験車 (DMV901 号)

※ 車両は試運転及び本走行の日程に合わせてそれぞれ北海道より搬出入 (計 2 往復)

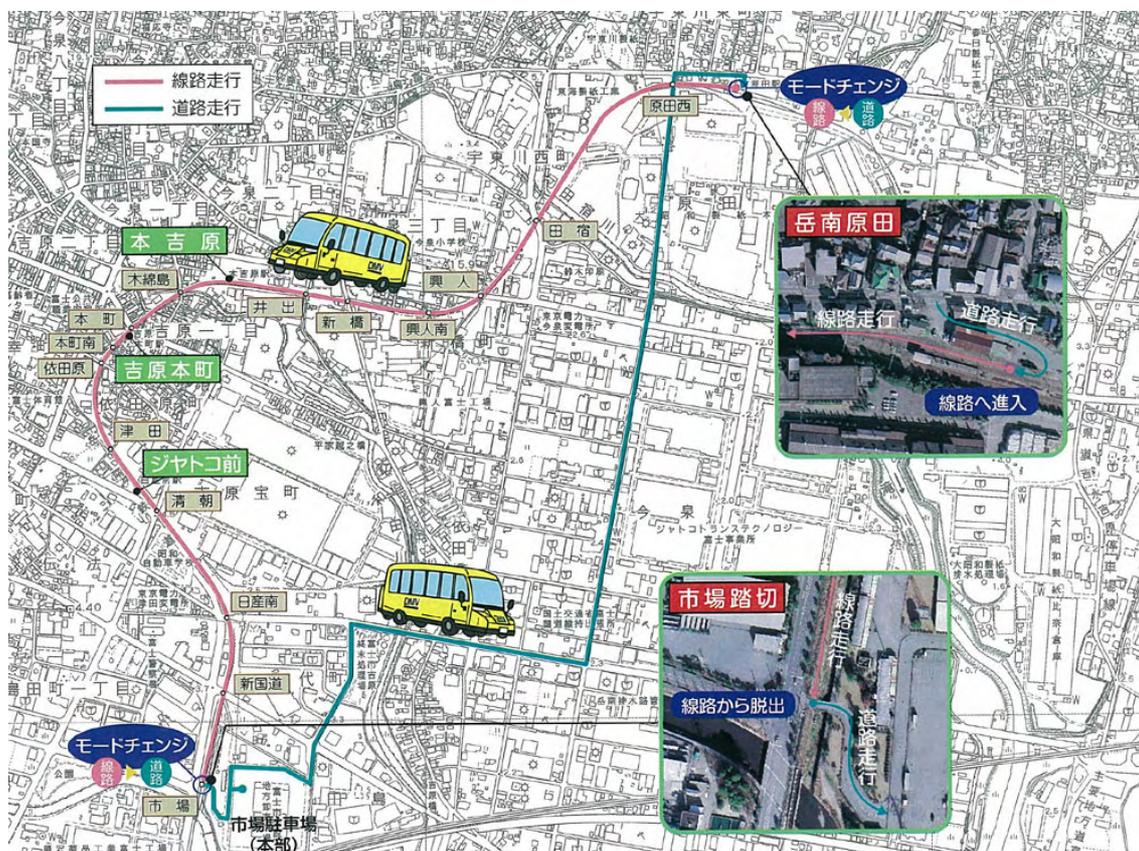
### ③ 運行本数

1 日 5 便

### ④ 運行ルート

往路：道路走行 富士市公設市場→岳南原田駅 (約 3.2km・所要約 10 分)

復路：線路走行 岳南原田駅→市場踏切 (約 2.8km・所要約 14 分)



(資料：富士市)

### ⑤ 旅客

富士市広報により募集が行われた公募市民モニター 25 組 50 名

### (3) デモ走行風景

#### ① 出発地点（公設市場内）

実施本部が設置され、富士市、JR 北海道、交通安全指導員などの関係者が待機



#### ② 道路走行（公設市場⇒岳南原田駅）

一般道の走行（富士市の公用車による先導が行われた）



### ③ 道路⇒鉄道へモードチェンジ（岳南原田駅）

岳南原田駅のヤード内にモードインターチェンジが設置され、道路走行から鉄道へモードチェンジ



#### ④ 鉄道走行（岳南原田駅⇒市場踏切）

鉄道線内では、最高速度 45km 程度で招待客を乗せて走行。（駅では客扱いしない）

